

2019
大阪維新の会
中南河内ブロックマニフェスト
Manifesto

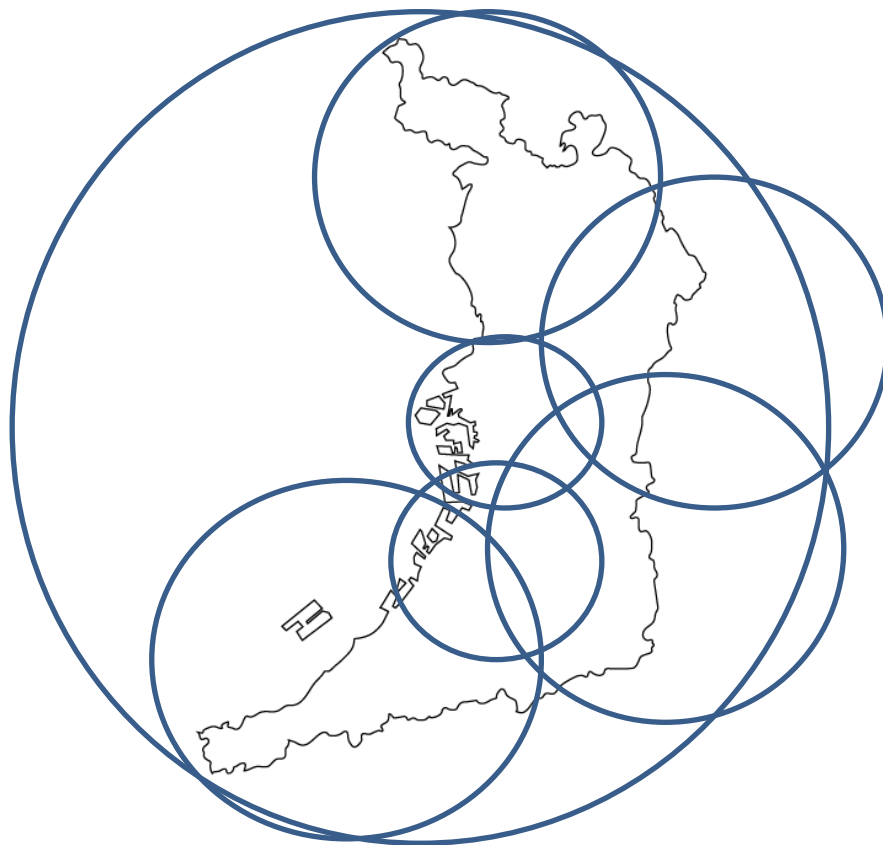


大阪府域全体の広域戦略を進めるとともに、
府内各自治体、及び中広域ブロックから総合的に施策立案を展開していく

大阪府域版

大阪市域版

堺市域版



北摂ブロック版

北河内ブロック版

中・南河内ブロック版

泉州ブロック版

項 目	具体的施策	現状・課題認識
インバウンド政策の強化	① 国からの交付金を使った中・南河内地区全体で、総合的に行うようにする。 ② 企業誘致や資源を活かした宿泊施設設置。 ③ インバウンド効果の拡充を目指し多様なプロモーション。 ④ 広域連携を通じた地域活性化。 ⑤ 若手農家育成	大阪ではインバウンドが大幅増ではあるが、中・南河内地区においては未だ観光客が増加しておらず誘致の施策がしっかりと行われているとはいえない。
行財政改革	① 各種事業における民間委託・官民連携の拡大など、民活施策の推進 ② 職員基本条例の制定。職員人事給与制度改革。年功序列制度廃止・成果主義の徹底。『やる気と能力がある職員が報われる制度確立』 ③ 公共施設統廃合の推進。公的ストックの利活用・民間開放。 ④ 幹部職員の内外公募 ⑤ 国や大阪府、民間との人事交流を積極的に行う。 ⑥ 電子決裁システム導入による、事務処理効率化。公文書改ざん防止。 ⑦ 施策評価・事務事業評価を同じ部署が担当するよう機構改革を行う。	少子高齢化社会を迎え、今後税収減が不可避な状況下、旧態依然とした役所の構造、支出のあり方を抜本的に改革し、スリム化かつ効率的な行政運営体制を確立する事で、全市民に対し低負担・公平かつ手厚いサービス供給が実現する。

項 目	具体的施策	現状・課題認識
広域連携	① 大阪モノレールの延伸積極的誘致。	未だ中南海内地区では南北及び東西の交通機関が充実していない。交通インフラの更なる充実を目指す。
教育・子育て環境の充実	① 教育無償化 ② 官民連携によるICT を活用した不登校児童への支援・対策強化。 ③ 高校生までの医療費助成の拡充。 ④ 大阪府と連携した新たな奨学金制度（完全給付型・返済不要）の構築。 ⑤ 質の高い土曜日授業や、放課後教育実施のための支援策を構築。 ⑥ 部活指導員を登用した教職員の業務負担軽減。 ⑦ 妊娠健康診査助成制度・出産祝い金制度の実施。 ⑧ 塾代助成、習い事クーポン。	若年・現役世帯の子育てに係る負担を軽減する施策を打つ事で子どもたちの学力向上、そして子育てしやすいまち、若者に選ばれるまちを目指す。
身を切る改革	① 議員報酬カット。 ② 議員定数カット。	